【2020.XX.XX～XX.XX 開催】 ●●●●●●●（イベント名称）●●●●●●●●●

栗山町イベント共通ガイドライン　対応項目表

～参加者と共につくる安心安全なイベントで栗山を元気に！～

必須項目　目標項目　推奨項目

栗山町イベント共通ガイドラインは、栗山町内で実施されるイベントの主催者及び参加者が、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取り組みを自ら行うため、統一した基準と共通する対応項目を定めて新たなイベントのあり方を示すと共に、コミュニティ活動や地域経済の再活性化につながる安心安全なイベント実施に寄与することを目的として、栗山町内イベント主催者有志により定めたものです。

以下に掲げるチェックマークのある対応項目は、主催者においては遵守して安心安全に本イベントを実施することを示し、ご来場の皆様にはご協力をお願いするものです。ご一読のうえ、ご理解とご協力をお願いします。

主催者一同

ご来場の皆様へのお願い

ガイドラインの遵守 ✓
本書に基づく対応項目を遵守してイベントに参加する

消毒の徹底 ✓
入退場時や参加時等における消毒（消毒液、うがい、手洗いなど）を徹底する

社会的距離の確保 ✓
主催者から指示される社会的距離の確保に心掛ける

ごみ回収の協力 ✓
ごみは主催者が指定する場所で廃棄することに協力する
※回収しない場合は適用除外

- 目標　主催者が決定している実施時間や滞在時間内での参加を心掛ける　□
- 目標　主催者が入場時に行う氏名及び連絡先の記入に協力する　□
- 目標　主催者が行う検温に協力する（体温 37.5℃以上は入場をお断りします）　□
- 推奨　メニュー表や注文用紙（タッチパネル）などのセルフオーダーに協力する　□
- 目標　マスクの着用（飲食時を除く）に協力する　□
- 目標　飲食するときは他者とのシェアや回し飲食は行わない　□
- 目標　主催者が指示する出入りや動線での行動に協力する　□
- 推奨　体調不良や怪我などの際はスタッフの指示に従うほか、継続参加を控える　□

主催者が取り組んでいる対応項目

事前広報周知の徹底 ✓
イベントの広報を２週間以上前に行い、近隣住民や関係機関等の協力理解を得る

ガイドライン啓発の徹底 ✓
イベント実施日に本書を会場内で掲示及び配布して啓発を徹底する

スタッフの特定･把握 ✓
運営スタッフ等の氏名と連絡先を記録し特定・把握しておく

スタッフの検温 ✓
イベント開始前に運営スタッフ等の検温を徹底する
※37.5℃以上は従事させない

スタッフのマスク着用 ✓
運営スタッフ等のマスクの着用を義務付ける

スタッフの消毒徹底 ✓
イベント開始前に運営スタッフ等の消毒（消毒液、うがい、手洗いなど）を徹底する

消毒液の設置 ✓
消毒液（人体に影響のないエタノール消毒液など）を出入口や会場内に設置する

接触箇所の消毒徹底 ✓
不特定多数が接触する箇所（テーブル、椅子など）の清拭消毒を徹底する

社会的距離の確保 ✓
整列や座席配置はできるだけ２ｍ（最低１ｍ）以上離して社会的距離を確保する

換気による空気清浄 ✓
会場内の空気を正常に保つためドアや窓などを開放して換気を行う　※屋内のみ適用

使い捨て食器の使用 ✓
飲食物の販売・提供時は使い捨て可能な食器を使用する
※飲食店内の場合は除く

ごみの回収場所周知 ✓
ごみの回収及び集積場所について周知を徹底する
※回収しない場合は適用除外

- 目標　町民及び町内勤務者の参加を主体として実施する（これ以外の参加は最小限に）　□
- 目標　イベント実施時間を短縮または参加者の滞在時間を制限する　□
- 目標　参加者に入場時に氏名及び連絡先の記入を求めて特定・把握しておく　□
- 目標　社会的距離を確保できない、対面で対話する場所では、仕切り設置などを行う　□
- 目標　飲食物販売・提供時は大皿などの使用は避け個別に飲食できる食器で配膳する　□
- 目標　ごみ回収スタッフを配置しマスク等の着用を義務付け、ごみ袋は密閉する
※回収しない場合は適用除外　□
- 目標　体調不良や怪我などに備え担当スタッフを配置し一次判断できる体制を整備する　□
- 推奨　「北海道コロナ通知システム」に登録し、QR コードをイベント会場内に掲示する　□
- 推奨　接触機会が多い運営スタッフ等はフェイスシールドと手袋の着用を義務付ける　□
- 推奨　会場内の空気を正常に保つため空気清浄機や抗ウイルスシャワーの設置を行う
※屋内のみ適用　□
- 目標　同時刻の集客人数は収容人数の 50%以下にする
※または 2m（最低 1m）の社会的距離で上限を試算する　□
- 目標　検温器により参加者の検温を行う（または参加者の自己申告により確認）　□
- 目標　消毒液の配置箇所や消毒実施状況（トイレ清掃など）の情報を参加者に開示する　□
- 目標　出入口を分ける、一方通行にするなど、すれ違いを避けられる動線に配慮する　□
- 目標　参加者と金銭等（現金、カード等）のやり取りはトレイを介した受け渡しを行う　□
- 目標　回収及び集積したごみはイベント実施日の翌日までに処分する
※回収しない場合は適用除外　□
- 推奨　事前申込・予約などに対応し、参加人数の把握や分散化などの制限に努める　□
- 推奨　マスクを着用していない参加者へマスクを配布し着用を促す　□
- 推奨　メニュー表や注文用紙（タッチパネル）などによるセルフオーダーで対応する　□
- 推奨　マスクやフェイスシールドをごみ回収しない場合、参加者等に対し周知を徹底する　□